

平成26年度 第2回委員会 実施事業一覧表

【再評価】

番号	事業課	事業名 (細事業名)	地区名	事業箇所	事業目標	事業内容	採択 年度	再評価 該当基準	長期化等 の理由	各評価項目の判定結果			対応 方針案	参考事項：H26年度と前回再評価時との比較 (上段：今回、中段：前回再評価時、下段：事前評価(採択)時)				備考 (再評価回数 等)	
										事業の 必要性	事業の 見込み	事業の 効果		年度	事業期間	事業費 (億円)	進捗率 (%)		B/C
1	農地整備課	農業農村整備事業 (かんがい排水事業)	中井筋	安城市 刈谷市 高浜市	排水路を改修整備し、農地及び農業用 施設の湛水被害を防止する。	排水路工 L=9,017m	H12	再々評価	事業計画 に基づく	A	B	A	継続	H26	H12～H29	97	78.5	—	事前評価時 は、事業採 択時のもの (再評価2 回)
														H21	H12～H28	101	33.4	1.7	
														H12	H12～H22	88		1.26	
2	農地整備課	農業農村整備事業 (たん水防除事業)	宝南	あま市	排水機場2箇所を整備し、農地・農業用 施設及び公共施設等の湛水被害を防止 する。	排水機場 2か所	H22	長期継続	事業計画 に基づく	B	A	A	継続	H26	H22～H35	20	21.7	—	
														H22	H22～H35	20		4.04	

【事業の必要性】
 A：事業着手時に比べ必要性が増大している。
 B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。
 C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。

【事業の見込み】
 A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。
 B：多少の阻害要因があるが、一定の期間等を要すれば、
 解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。
 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の
 目処がたたない。

【事業の効果】
 A：事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。
 B：事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が
 確保される見通しがある。
 C：事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が
 確保される見通しが立たない。

【事後評価】

番号	事業課	事業名 (細事業名)	地区名	事業箇所	事業概要 (上段：実績、下段：当初)		事業内容	評価結果の概要			対応方針(案)の概要			備考	
					事業目標	事業費 (億円)		事業期間	事業目標の達 成状況	事業効果の 発現状況	事業実施による 環境の変化	今後の事業 評価の 必要性	改善措置 の必要性		同種事業に 反映すべき事項
3	農地整備課	農業農村整備事業 (かんがい排水事業)	豊川総合用水	豊橋市 豊川市 蒲郡市 新城市 田原市	老朽化した用水路の改修及び無効放流の抑制を図る水管理施設 の整備を行い、用水の安定供給の確保を図ることにより、 農業経営の安定に資する。	172	S61～H21	水管理施設 1式 支線水路 142.2km 付帯施設 1式 末端配管 1,111.1ha	○	○	○	なし	なし	水位の変動により、自動 的にバルブの開閉を行 うフロートバルブを 使用することにより、 無効放流を抑え、限ら れた水資源を有効活用 する。	
						169	S61～H8								
4	農地整備課	農業農村整備事業 (たん水防除事業)	吉良中央	西尾市	機能低下した導水路を更新整備し、農地・農業用施設及び公 共施設等の湛水被害を防止する。	30	H7～H21	導水路工 2.8km	○	○	○	なし	なし	半断面ずつ締め切りド ライワークとすること で、掘削時の濁水発生 を抑え、周辺環境への 影響を少なくすること ができた。	事業費及び事 業期間の下欄 は前回評価時 のもの
						31	H7～H19								
5	農地整備課	農業農村整備事業 (水質保全対策事業)	東井筋	安城市 西尾市	用水管を改修し漏水を解消することにより、施設の安全性の 確保と農業用水の安定供給を行うことで農業経営の安定化を 図る。	22	H9～H21	用水路工 7.7km	○	○	○	なし	なし	パイプインパイプ工法 について、経済性に優 れること、狭小箇所等 開削が困難な場所での 施工に有効である。	
						17	H9～H14								
6	農地整備課	農業農村整備事業 (農村活性化住環境整備事業)	みはま	美浜町	農地の区画整理や排水路、農道などの農業生産基盤を整備 することにより、生産性の向上を図るとともに、併せて分家 用地の創設や水辺環境の整備を行い、農村生活環境の向上を 図る。	15	H12～H21	区画整理 42.7ha 用水路工 10.9km 排水路工 7.4km 道路工 9.8km 分家用地創設0.6ha せせらぎ水路0.5km	○	○	○	なし	なし	区画整理を行う事業を 実施する際は、虫喰い 的な土地利用の防止も 重要な役割を果たして おり、農家の意見を反 映し、分家などの非農 用地を検討すること で、営農の集約化が図 られる。	
						17	H12～H19								
7	農地整備課	農業農村整備事業 (経営体育成基盤整備事業)	東境銀河	刈谷市	農地の区画整理や排水路などの農業生産基盤を整備するこ とで、管理の省力化と労働時間の短縮を図り、担い手農家へ の農地利用集積率を高めることで、農業生産性の向上を図 る。	11	H16～H21	区画整理 54.5ha 用水路工 13.3km 排水路工 9.8km	○	○	○	なし	なし	畦畔除去による区画整 理は、安価で効果が期 待できる。	
						11	H16～H21								